

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者の高齢化、重度化、体力低下などにより外出支援が難しくなり、外出の機会、地元との関わりが少なくなっている。	利用者が外へ出掛ける機会が増え、季節を感じたり生活に楽しみを持つことができる。	利用者の体調等を配慮し、施設周辺を散歩したり外出をし、地元のでの季節を楽しめる機会を作る	12ヶ月
2	29	ひとりひとりが役割や楽しみを持った生活が出来ていないように感じる。	余暇活動の充実、個々のレベルに応じた『出来る事』『したい事』に目を向ける。	現在、本人のしたい事・出来る事を聞き取り等をし、ご家族とも協力しながら利用者がいきいきと生活できる工夫をする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。